

京都

KYOTO

不思議ふしぎ!?

京都に隠れた意外な秘密を紹介します

歴史や文化、全てが源流へとたどり着く古都。
京都を知ることには日本を理解すること。

京都 検定

京都・観光文化検定試験
京都商工会議所

天神さんに相撲の神さま!?

一年を通してもつとも参拝者が多い神社の一つ北野天満宮。受験生の聖地ともいえるこの神社の境内に相撲の神さまがお祀りされているのをご存じですか？

絵馬堂の西側に鎮座する

「野見宿禰神社」がそれで

す。野見宿禰とは出雲出身の力人で、垂仁天皇のもとで、

大和の勇者・当麻蹴速と勝負をし、見事勝利を得たとされる人物です。この闘いは日本

最初の相撲とされていますが、野見宿禰が当麻蹴速を蹴り殺したとされており、現代

の空手のようなものだったのかもしれない。野見宿禰は

この勝負に勝ったばかりでなく、それまで天皇などの貴人

が崩じた際に行なわれていた殉死の風習を改め、代わりに墳輪を墓室にいれるよう進言したとされる人物です。

学問の神様と相撲の神さま、どうして同じ境内にお祀りされているのでしょうか。

実は菅原道真はこの野見宿禰の子孫なのです。土師氏といわれた古代の豪族で、その

祖先は天穗日命とされ、その十四代の孫が野見宿禰で、

そのさらに子孫が道真なのです。この一族が居住した

のが現在の大阪藤井寺市の道明寺、もとは土師寺とい

ました。桜餅の素材道明寺粉発祥の地として有名ですね。

道明とは道真の別号とされています。

道真と宿禰には他にもとても深い繋がりがあります。道真がのちに祟り神となつて怒りの雷を落とした話は有名で

すが、実は雷に打たれて死ぬことを「蹴殺」といいます。

そう、宿禰が蹴速を仕留めたのも蹴殺でした。この二人

には単に同族というだけでなく、もつとも不思議なつながりがあるのですが、残念

ながらそれを紹介する余裕がありません。同じ境内に祀ら

れている神さまは、一見無関係に見えても実は深いつながりをもっています。興味のある方は是非そういう目で調べて見て下さいね。

(同志社大学非常勤講師 堤勇二)



道明寺本堂 (大阪藤井寺市)



野見宿禰神社 (向かって左側)
中央は一夜松神社、右側は豊国神社



野見宿禰神社
扁額